



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2023-24 年度 地区方針】先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

会 長 長戸 隆彦
副 会 長 小島 徹
幹 事 大友 徹
S A A 齊藤かおり
会報委員長 貝田 充

2023～2024

第 2388 回例会

2023 年 8 月 1 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号 TEL(044)722-
4331 FAX(044)722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

ガバナー公式訪問例会

開会点鐘 長戸 隆彦会長
司 会 齊藤かおり SAA
合 唱 ロータリーソング
「君が代」「奉仕の理想」
お客様紹介 朝山 秀男親睦活動委員
樋口 明様 国際ロータリー第 2590 地区ガバナー
(神奈川 RC)
鈴木 正紀様 国際ロータリー第 2590 地区第 2 グ
ループガバナー補佐(川崎鷺沼 RC)
邵 天辰さん 2023 学年度米山奨学生

今後のプログラム予定

8 月 9 月	プログラム
8 月 29 日	夜間例会 精養軒 卓話 市川 功一様 (川崎中原 RC)
9 月 5 日	会員お祝い 米山奨学金授与式 卓話 下條恵理子様 ピアノ演奏

出席報告

井上裕司出席副委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率
40 名	36 名	4 名 対象外 (3)	97.30%	欠 7 名 対象外 (2)
				MU0 名 86.84%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 長谷川俊雄会員
鹿島 義久会員 朝倉 和信会員

ニコニココーナー

佐川陽子 SAA(補)

樋口 明様:本日は公式訪問でお世話になります。よろしく願い申し上げます。川崎中 RC の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心よりお祈り致しております。

鈴木 正紀様:本日はガバナー公式訪問で伺いました。川崎中 RC の皆様には日頃より大変お世話になっております。本日はよろしくお願い致します。

長戸 隆彦会長:樋口ガバナー・鈴木ガバナー補佐一年間ご指導お願い致します。

大友 徹幹事:樋口ガバナー・鈴木ガバナー補佐本日はどうぞよろしくお願い致します。

小島 徹副会長:樋口明ガバナー本日はお忙しい中お暑い中ありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。

島 利夫会員:樋口明ガバナー様今年一年よろしくお願い致します。

川口 禮敬会員:ガバナーをお迎えして。

白井 正男会員:本日はガバナー公式訪問です。ご指導よろしくお願い致します。

廣山 宗一会員：樋口ガバナーをお迎えして。よろしく
お願い致します。

井上 裕司会員：樋口ガバナー・鈴木ガバナー補佐
本日はありがとうございます。

小泉 繁勝会員：樋口ガバナーお久しぶりです。数年
前に地区でお会いしてその活躍は今日の
ガバナーに結ばれました。おめでとうございます。

内藤 幸彦会員：樋口ガバナー猛暑の折ご苦労様で
す。樋口ガバナーのリーダーシップに期待
しております。楽しみな一年にしましょう。
よろしく願い申し上げます。

小島 満会員：樋口ガバナーようこそ。ご指導よろしく
お願いします。

細山 勝三郎会員：第 2590 地区樋口ガバナー本日
はお暑い中ご訪問頂きありがとうございます。
楽しみにしておりました。

市川 実会員：樋口ガバナー一年間よろしくお願いし
ます。

渡邊 新治会員：樋口ガバナー一年間ご指導お願い
致します。本日もよろしくお願い致します。

金子 利昭会員：第 2590 地区樋口明ガバナー本年
度よろしくお願い致します。

富岡 昭一会員：樋口ガバナー・鈴木ガバナー補佐
本日はご指導の程よろしくお願い致します。

伊藤 稔会員：樋口ガバナーをお迎えしての例会を祝
して。

叶野 聡会員：樋口ガバナー一年間よろしくお願いし
ます。

貝田 充会員：国際ロータリー第 2590 地区ガバナー
樋口明様・第 2 グループガバナー補佐鈴
木正紀様本日はご来会頂き誠にありがと
うございます。

朝山 秀男会員：ガバナー・ガバナー補佐本日はあり
がとうございます。

小丸 日出夫会員：樋口ガバナー・鈴木ガバナー補
佐本日は当クラブへの公式訪問誠にあり
がとうございます。今年度の地区方針とク
ラブ運営に関してご指導お願い致します。

合計	23 件	41,000 円
累計	72 件	98,000 円

会長報告

長戸 隆彦会長

1. 地区より 2023-24 年度 ロータリー青少年
交換学生の募集が届いております。回覧
致します。
2. 地区より 2023-24 年度「ロータリー財団地
区補助金プロジェクト」承認のお知らせが
届いております。川崎中 RC 決定プロジ

ェクト【川崎市看護協会 救急救命措置
AEDトレーニングユニット】詳細は回覧致
します。

3. 地区より第 8 回日台ロータリー親善会議
台北大会のご案内が届いております。日
時：10 月 20 日（金）場 所：台北マリオット
ホテル 詳細は回覧致します。
4. タウンニュース 1185 号に当クラブの暑中
お見舞いのご挨拶および朝山会員の「戦
禍の記憶」が掲載されております。回覧
致します。

幹事報告

大友 徹 幹事

1. 例会変更

川崎大師 8 月 9 日（水） 休会
横浜南央 8 月 8・15 日（火） 休会
川崎鷺沼 8 月 16・23 日（水） 休会
8 月 30 日（水） 残暑払い親睦
例会 点鐘 18：00 HOTEL
ARU KSP ガーデンテラス
川崎高津南 8 月 7 日（月） → 6 日（日）移
動例会 橋ふるさと祭 出店
8 月 14 日（月） 休会
8 月 21 日（月） 第 3 週のため例会なし
8 月 28 日（月） → 27 日（日）
移動例会 ブレイキン大会主催
川崎北 8 月 9・16 日（水） 休会
8 月 30 日（水） 夜間例会
二子玉川エクセルホテル東急
点鐘 18:00

横浜南 8 月 12 日（土） 休会
川崎とどろき 8 月 14・21 日（月） 休会

2. 2023-24 年度活動計画書受領

川崎鷺沼・川崎麻生川崎高津・川崎中原・川崎北
川崎大師・川崎幸・川崎宮前・川崎・川崎
西川崎マリーン・川崎中央・新川崎・川崎
西北 閲覧ご希望の方は事務局までお申
し出ください。

3. 事務局閉館日 8/10（木）～16（水）
4. 本日例会終了後、ガバナーご出席のクラ

ブ協議会②開催致します。全会員参加にてお願い致します。

会員お祝い



お誕生日おめでとうございます！

入会記念日

朝山 秀男会員	三木 治一会員
中山 武夫会員	井上 裕司会員
栗原 茂昭会員	小島 正徳会員

会員誕生日

中山 武夫会員	川口 禮敬会員
朝倉 和信会員	

結婚記念日

一ノ瀬 仁敏

配偶者誕生日

原 敏之 会員	千世様
栗原茂昭会員	恵美様
佐川 陽子会員	欣弘様

米山奨学金授与式



邵 天辰さん、今月もがんばってください！

会員増強プロジェクト

細山勝三郎拡大増強委員長から、増強活動にご協力いただいた会員へのお礼



一尾亮輔会員、ありがとうございました



大友 徹会員、ありがとうございました

鈴木ガバナー補佐より樋口ガバナーのご紹介



国際ロータリー第 2590 地区
第2グループガバナー補佐 鈴木 正紀様

ガバナー公式訪問卓話



国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 樋口 明様

地区方針の説明の前に	
The Ideal of Service (サーヴィスの理想的な原理)	
①	米山梅吉は、サーヴィス理想と訳し、井坂孝はサーヴィスの観念と訳した。 サーヴィス理想
②	1934年：外国語禁止提案 奉仕の理想
③	2012年：和訳の見直し 奉仕の理念

地区方針の説明の前に

Rotary District 2590

Service = 奉仕？

Service (サーヴィス) の和訳である奉仕は、果たして正しい訳なのか？

地区方針の説明の前に

Rotary District 2590

井坂 孝 東京RC・横浜RC合同家族会でのスピーチ (1933年2月22日)

人間は孤独の生活の出来ない群居の動物であります。群居して居りますから人と人との関係が起こります。人と人との関係が起これば自分の都合ばかりを考えているわけにはまいりません。従って、群居の状態を善くするためには各自が人のために役立つと云うことを考えなければなりません。人の為に役立つと云うことは英語で云う「サーヴィス」でありましょう。「ロータリー」は「サーヴィス」を以て人間活動の根本観念と為さんとする運動であります。此の運動を達成する目的を以て実業人が集って自己の業務を以て「サーヴィス」を為さんと組織されたる団体が「ロータリー・クラブ」であります。

地区方針の説明の前に

Rotary District 2590

Service = 奉仕？

Service (サーヴィス) の和訳である奉仕は、果たして正しい訳なのか？

奉仕とサーヴィスの違い

【奉仕】

損得を抜きで尽くすこと。見返りを求めない。

↓

利益を求めないので、商売にならない。

地区方針の説明の前に

Rotary District 2590

ロータリーにおける「奉仕」の解釈

ロータリー用語としての「奉仕」は、
「サーヴィス」の本来の意味である
**人の役に立つこと、貢献すること、
提供すること、と解釈すべきである。**

地区方針の説明の前に

Rotary District 2590

奉仕とサーヴィスの違い

【サーヴィス】

Work, duty, assistance, help, support (働き、務め、営み)
等々、奉仕よりもはるかに概念が広い。

人の役に立つこと。貢献すること。提供すること。
人のためになる行為全体を指す。

↓

ロータリーでは、
・サーヴィスが利益を生む。
・サーヴィスによって収入を得ることは、合法的かつ道徳的である。

国際ロータリー 第2590地区

Rotary District 2590

2023 - 24年度 地区方針

ガバナーテーマ: 先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

国際ロータリー 第2590地区 ガバナーエレクト
樋口明 (神奈川 RC)

先達を敬い、土台を固めましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

ロータリーの先達が創り上げた土台についての理解を深めましょう。

- The Object of Rotary (ロータリーの目的)
- Motto of Rotary International(国際ロータリーの公式標語)
Service Above Self (超我の奉仕)
One Profits Most Who Serves Best (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)
- THE FOUR-WAY TEST (四つのテスト)
- Core Values (中核的価値観)
Fellowship (親睦)、Integrity (高潔性)、Diversity (多様性)、Service (奉仕)、Leadership (リーダーシップ)
- Resolution 23-34 (決議23-34)
- ガイ・ガンディカーのロータリー観 等

国際ロータリー第2590地区 ガバナーテーマ
先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

② ロータリー財団寄付

世界で良いことをしよう！

- 年次基金寄付
 - ・150ドル以上
- 恒久基金寄付 (ベネファクター1名相当の寄付額は1,000ドル)
 - ・30名未満のクラブは2022-24年度の間で1名 (1,000ドル) 以上
 - ・30名以上50名未満のクラブは1名 (1,000ドル) 以上
 - ・50名以上のクラブは2名 (2,000ドル) 以上
- ポリオプラス基金
 - ・30ドル以上
- ポール・ハリス・ソサイエティ
 - ・60名以上

③ 米山記念奨学事業寄付

米山奨学生・学友の育成、支援のために！

- 普通寄付
 - 5,000円以上
- 特別寄付
 - 20,000円以上

未来を見据えて、行動しましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

< ビジョン声明 >

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」

ビジョン声明を実現するための行動計画

優先事項 ①	より大きなインパクトをもたらす	優先事項 ③	参加者の積極的なかわりを促す
優先事項 ②	参加者の基盤を広げる	優先事項 ④	適応力を高める

4つの優先事項を念頭に置いて、各クラブで行動計画を立ててください。

国際ロータリー第2590地区 ガバナーテーマ
先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

【地区行動目標】

- My Rotary の登録
 - ・全会員の登録を目指します。
 - ・もはや便利なツールの域を超え、ロータリー活動に必須のプラットフォームです。
- ロータリー賞への挑戦
 - ・全クラブ、全ローターアクトクラブ、全インターアクトクラブで取り組みましょう。
- 世界ポリオデーに因んだイベントを開催
 - ・10月22日(日) ロータリーファミリーも参加しイベントを開催します。
 - ・10月24日(火) ポリオ根絶チャリティゴルフ大会(礎子カンツリークラブ)を開催します。
- ロータリーファミリーとの絆を深める
 - ・ロータリーファミリーとは、青少年奉仕部門、米山奨学生、ロータリー財団奨学生等、ロータリープログラムのメンバー並びに卒業生である学友等を表しています。我々は、次世代の若者が将来リーダーになるための機会を作り、成長させる責務があります。百聞は一見に如かずです。まずは、イベントに参加してみませんか。

「行動する」にあたっての心構え、基盤

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

DEI (Diversity Equity Inclusion) 多様性 公平性 インクルージョンの促進 DEIが浸透しているか常に確認し、徹底してください。 - 多様性：全てに門戸を開放する - 公平性：誰もが公平で大切にされる - インクルージョン：多様性を受け入れ、互いに認め合い、皆が活躍できる	メンタルヘルスについての理解を深める ロータリーは知人の集まりではなく友人の集まりです。 居心地の良い場所であると同時に、助けを求められる場所であるべきです。そして、ロータリーに入ってよかったと実感していただきたいと思っています。
オンライン目安箱の開設 - 皆様のロータリーでのストーリー(感動、感謝、要望、不平、不満等)をお寄せ下さい。 - 投稿をもとにオンラインにてオープンディスカッションを開催します。	同好会の開設 クラブの垣根を越えて、仲間をたくさん作ってください！

国際ロータリー第2590地区 ガバナーテーマ
先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

【地区行動目標】

- ウクライナ支援の継続等、人道支援
 - ・ニーズに応じた迅速な支援を行います。
 - ・状況に対応して、柔軟に他団体とのパートナーシップを進めていきます。
- RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会)
 - ・特に会長、会長エレクト、新会員はご参加ください。
- 新会員を対象とした合宿研修会
 - ・ロータリーを学び、仲間をたくさん作ってください。
- レディースデーの開催
 - ・3月8日(金) 国際女性デーに因んだイベントを開催します。
- 米山記念奨学生の大学訪問(各世帯クラブにて)
 - ・米山奨学生がガイドとなって、キャンパスツアーをやってみませんか。
- ロータリー希望の風稈学金への支援を継続
 - ・東日本大震災により災害追記となった青少年への教育支援の輪を広げましょう。
- 関東大震災から100年
 - ・各クラブで防災、減災を意識した活動を企画してみませんか。

国際ロータリー第2590地区 ガバナーテーマ
先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

Rotary District 2590

世界に希望を伝えよう

【地区ビジョン】

「多様性を重んじた魅力ある独自のクラブ」

【地区数値目標】

① 会員数 (ロータリアン・ローターアクター)

2,000 名



地区方針のご説明ありがとうございました！

ガバナーご出席によるクラブ協議会開催



樋口ガバナー、鈴木ガバナー補佐、本日は公式訪問いただき誠にありがとうございました。
クラブ協議会では、各理事、委員長一人一人の発表に対し、ガバナーより大変丁寧かつ
有意義なご講評を頂戴いたしました。これからのクラブ運営にしっかりと活かしていきます。

今も残る、真っ赤な炎の残像



上小田中在住 朝山秀男さん(82)

戦禍の記憶

戦後78年

②

「戦争には反対だ。ただあの時代、すべてが燃かったなんて言えない。自分が話せるのは体験したことだけ」。1945年4月15日午後10時ごろ、市内を爆弾と焼夷

弾が襲った「川崎大空襲」。罹災者10万人、死者約千人、負傷者約1万5千人。当時4歳の幼児だったが、一生忘れられない記憶となつて今も残る。

上小田中の自宅が被害を受けた。避難していた防空壕から見た言葉が耳から離れない。「家の中に火が入っちゃったよ」。

話せるのは「体験したことだけ」

防空壕の隙間から首だけ出して見ると、「まるで真っ赤な火の海だった。突然と立ち尽くす母の後ろ姿が黒く映し出されていた」。夫と息子を戦地に送り出し、気丈に家を守り続けていた明治生まれの祖母が肩を落とす。母は涙を流していた。

低空で飛行するB29爆撃機の轟音は腹の底に響いたが、爆弾の落ちた衝撃も音も臭いも記憶にはない。ただ、防空壕から逃げ出し田んぼの中を走っていたときに「ビューン」と何かが耳元をかすめた音だけは覚えていた。後にそれが焼夷弾だったと知った。「水を張った田んぼに落ちたから燃えなかった。直撃してたら、こうして生きてはいなかっただろうね」。

母屋は焼けずに残っていたが、敷地内にあった倉庫3棟は空襲で燃えた庭の前に立つ朝山さん。黒くなったまま残る雪見灯籠は当時の面影が宿る。

全焼した。実は倉庫の中には当時近くにあった電子機器工場が爆撃の標的になるのを恐れて機器類を隠していた。「今思えば情報が漏れていたのではないか。狙われていたとしても驚かないね」。

こうした記憶はこれまで自分の心の奥にしまい込んできた。息子や孫たちにも話したことはない。戦争の良し悪しを語る立場にもない。「いつの時代も背景があり、戦争を好んでやる人はいないと信じていたが、現に戦争は起きている」。子どもと孫に恵まれ穏やかな日々を送る今、平和の尊さを感じる。あの苦難の時代を生きて、守ってくれた祖母や母への感謝の気持ちを忘れた日はない。

戦後78年を経て、戦争の記憶が風化しつつある。体験者の記憶を後世に残すとともに平和の意義について考える。

内藤アカデミー 児童ら 育ちあいの姿を披露 ミュージカルフェアで

練習成果を発表する児童ら



学童保育や学習塾を運営する下小田中の内藤アカデミー（内藤幸彦教室長）が、7月18日と20日に「ミュージカルフェア」を開催した。

異年齢交流や共働き世帯の保護者に、子どもた

ちの成長を感じてもらうと企画された発表会。学童保育の小学1年生から3年生が縦割りで4チーム、4年生から6年生の放課後スクールの児童1チームのあわせて5チームが、練習の成果を披露した。「木綿のハンカチーフ」や「ゴーストバスターズ」などチームごとにオリジナルのダンスや歌を発表。1年生は初めての参加ながら3年生がリーダーとしてチームを引っ張り、保護者らが見守るなか生き生きとした演技をみせた。

子どもたちの指導にあたってきた竹田舞子さんは「3年生はソロパートも堂々と歌っていた。1、2年生も刺激を受けたみたい」と振り返る。霜島礼子さんは「3年生も下の子たちを引っ張ろうという意識で練習の中で教えてあげる姿が見られ、互いの成長につながっている」と話した。

内藤会員の「内藤アカデミーイベント」記事掲載